

## (事業者向け) 放課後等デイサービス自己評価表

公表：平成31年2月27日

事業所名 COMPASS発達支援センター 熊本東

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用定員は熊本市の推奨に沿っており、指導訓練室等のスペースは、国が定めている基準を十分に満たしています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			職員の配置基準を常に満たしています。加えて個々の特性に応じて個別指導でも対応しております。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	バリアフリー化や手すりの設置について、前向きに検討をしています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			業務改善会議を月2回以上行い、職員間での意見交換を行っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的に保護者の方にアンケート(評価表)を配布し、常に改善していくように心がけています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			アンケートの度に、改善策等を記した「報告書」を、保護者の方々にお配りしています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在実施しておりませんが、今後必要に応じて実施を検討いたします。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に2回以上、施設内で研修を行っています。外部の研修にも、率先して参加しています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとのモニタリングの度に、アセスメントを作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントツールを利用しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動内容は、職員間で話し合いながら行っています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ケース会議や毎朝の朝礼において、活動内容の見直し等を行っています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇に応じて、課題を細かく設定しています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			利用児童に応じて、個別対応と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝の朝礼において、支援内容や役割分担を打ち合わせています。	

適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後は必ず振り返りを行い、利用児童の様子や気づいた点などを報告し合っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			「個別支援経過」を支援後に必ず記入し、支援の検証や改善に役立てています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとにモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しの判断を行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインの基本活動（1.自立支援と日常生活の充実のための活動 2.創作活動 3.地域交流の機会の提供 4.余暇の提供）を組み合わせ、活動を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者や児童発達支援管理者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との情報共有、連絡調整を徹底しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			利用児童の主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			関係機関との連携会議に参加し、情報共有や共通理解を図っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			移行支援がスムーズに行えるように、情報提供や共通理解を徹底しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関との連携会議に参加し、研修等にも参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		保護者様の意見を伺いながら、今後検討していきます。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			区によって行われている協議会に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳または送迎の際に、利用児童の様子や見えてきた課題を丁寧に説明しています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者様の話を聞き、家族支援を行えるような対応をしています。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約をする際に、運営規程や重要事項の説明を行い、支援の内容も個別支援計画を示しながら、丁寧に行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者様の子育て等の悩みや相談に、いつでも応じています。また、必要な助言や支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			茶話会を計画中です。保護者様が連携を図れるようにサポートしていく予定です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			意見箱の設置を周知し、相談や苦情があった場合は、管理者または児発管が常に迅速に対応しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			コンパスだよりを定期的に発行しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の記載があるものは、施錠できる書類棚に保管をしています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードやスケジュール表などを活用し、視覚的なアプローチを行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		保護者様のご意見を伺いながら、地域の方も参加して頂けるような企画を、今後検討いたします。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			施設内に各種のマニュアルを掲示しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に火災・地震避難訓練を行っています。また、消防署にて救命講習を受講しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止のための研修に参加しています。また虐待防止委員会を設け適切に対応しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			(部屋からの飛び出し、自傷行為、他者へ危害を加える可能性がある場合など) 利用児童の命に係わる場合であることを、保護者様に十分に説明を行い、同意を得て、個別支援計画に記載しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者様に食物アレルギー等の確認を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットを作成し、常に職員間で情報共有をしています。